

# 平成29年度京築地区中学校剣道大会要項

- 1 大会名 第55回京築地区中学校剣道大会
- 2 主催 京築地区中学校体育連盟  
京築地区各市町(学校組合)教育委員会
- 3 期日 平成29年7月16日(日) 開会式 9:00  
競技開始 9:30
- 4 会場 行橋市立行橋小学校体育館
- 5 参加制限 《団体》 男女とも各郡市2チーム  
《個人》 男子……共通の部：各郡市4名  
女子……共通の部：各郡市4名
- 6 競技方法  
(1) 団体戦はリーグ戦とする。組み合わせは『C案』で行う。  
予選リーグを行い、各パートより上位2チームを選出し、4チームによる決勝トーナメントを行う。  
なお予選リーグのA・Bパートどちらかが2校以下の出場の場合は、予選リーグは行わず、決勝リーグで順位を決めるものとする。  
(2) 個人戦はトーナメント戦とする。組み合わせは『C案』を基に行う。
- 7 競技規則  
(1) 全日本剣道連盟試合規則及び審判規則、本大会申し合わせ事項に準ずる。その他の規則は「文部省学校剣道の手引き」(カーボン竹刀・アイガードの使用を認める)による。  
(2) 竹刀は、長さ1m12cm(3尺7寸)以下で、重さは男子440g以上、女子400g以上とする。また、先革は5cm以上で、その直径は男子25mm以上、女子24mm以上とする。中結いの位置は、剣先より全長の1/4のところを結んだものとする。試合前に検査を行い、検印のない竹刀は使用できない。  
(3) 監督は当該校の校長または教員、コーチは当該校の教育職員とする。ただし、教育職員以外のコーチは校長が認め、県中体連に登録し承認を得た者とする。  
(4) 団体戦は、1チーム5名(補欠2名)で、選手が5人に満たない場合は、①次峰②副将の順に欠員とする。  
(5) 申込後のオーダーの変更は原則として認めない。負傷・事故等が生じた場合のみ、補欠を欠場者の位置で交代できるものとする。ただし、一度欠場した選手は再出場できない。  
(6) 試合時間  
① 《団体戦》  
予選リーグは3分3本勝負で、勝負の決しない場合は引き分けとする。決勝トーナメントは3分3本勝負で、延長戦は2分間を1回だけ行い、それでも勝負が決しない場合は引き分けとする。ただし、チームの勝敗が決している場合には、残り試合の延長戦は行わない。  
なお、代表戦は3分1本勝負で、延長戦は勝負が決するまで時間を区切らずに行う。  
決勝リーグの場合は、3分3本勝負で、延長戦は2分間を1回だけ

行い、それでも勝負が決しない場合は引き分けとする。

- ② 《個人戦》  
3分3本勝負で、延長戦は勝負が決するまで時間を区切らずに行う。  
個人戦・代表戦において、試合時間がトータル10分を超過した場合3分間の休憩をとる。
- (7) 団体戦予選リーグの順位は、①勝者数、②総本数、③代表戦で決定する。予選リーグの試合ではその対戦の大將戦が終わった段階で①・②が同数の場合は任意の選手による代表戦を行う。また決勝トーナメント・決勝リーグにおいて①・②が同数の場合も同様に任意の選手による代表戦を行う。
- (8) 大会開催中は、教育的な配慮のもと、各校の監督・コーチは行動の仕方や態度、及び防具等の整理に十分留意させる。
- (9) 垂れネームについては、下記の要領で記入作製する。
- |    |
|----|
| 泉中 |
| 井  |
| 上  |
| 京  |
- 校名「〇〇中」を入れる  
姓  
名：同姓選手がいる場合は、名前の最初の文字を示す
- (10) 目印(紅白のタスキ)は各学校で準備すること。  
(11) 審判は各郡市の割り当てとする。審判依頼文書は地区中体連が作成するが、依頼と配布は各郡市専門部長が行う。7月1日(金)までに審判名を地区専門部長まで連絡する。

8 表彰 団体・個人ともに2位まで (賞状：大4、小32)

9 申し込み 権田中 緒方まで 7月10日(月) 12時必着

10 各郡市専門部長	行橋市	井上京子	泉中学校	TEL 0930-22-0928
	京都郡	酒井史郎	育徳館中学校	TEL 0930-33-5483
	◎築上郡	緒方裕樹	権田中学校	TEL 0930-52-0019 FAX 0930-56-0337
	豊前市	村田かおり	角田中学校	TEL 0979-82-2712

- 11 その他  
(1) 団体は、男女それぞれ1位・2位が県大会に参加する義務を負う。  
個人は男子「共通の部」と女子のそれぞれ1位・2位が県大会に参加する義務を負う。  
(2) 昨年度優勝校 男子：泉中学校、女子：育徳館中学校

【組み合わせ(C案)】 ※個人の組み合わせも『C案』を基に行う。

